

「徹子の部屋」毎週月曜（金曜日お昼12時）
テレビ朝日系列にて放送中

“ときどきとして洋服は、
思い出の扉を開くスイッチに
なり得ると思います”

——黒柳さん



“オートクチュールは、
日本の着物と同様、
パリという街が生み出した
伝統の芸術であり、
伝統の技、産業なんです”

——高橋館長

ゲスト

黒柳徹子

さん（女優・ユニセフ親善大使）

Interview _ Tetsuko Kuroyanagi



館長対談
vol.7

“世界に一つだけの服”に思いを馳せて

今回の「館長対談」では、毎回のように当館の展覧会に足を運んでくださっている黒柳徹子さんをお招きしました。高橋とは『徹子の部屋』の出演（1996年）を経て、「ちひろ美術館」の仕事（黒柳館長、高橋評議委員）などを通じ、20年来の親交があります。長年にわたり世界的に有名なデザイナーたちとも交流を重ねてきた黒柳さんに、ファッションについてのこだわり、そして「オートクチュール展」に寄せる期待をお話いただきました。